

福井県身体障害者福祉連合会報

2026年1月

No.100

編集・発行

一般社団法人 福井県身体障害者福祉連合会
E-mail fod@fki.fitweb.or.jp

〒910-0026

福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉センター内
TEL 0776-27-1632 FAX 0776-25-0267

福井県障害者社会参加推進センター
E-mail fsc@fki.fitweb.or.jp

ホームページ

<https://fukui-hp.normanet.ne.jp/index.html>



新春を迎えて

一般社団法人 福井県身体障害者福祉連合会

会長 橋本 輝男



新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、当連合

会の行事である「第71回福井県身体障害者福祉大会」、**「第26回福井県障がい者ハートフル文化祭」**について、盛大に開催することができました。また、12月の「障害者週間」では、昨年に引き続き、県や市町、そして県障害者社会参加推進センターが連携し、街頭等での啓発活動を実施しました。さらに、**県や市町ではイェローライトアップもおこなわれました。**それぞれの開催にご協力いただきました**関係各位に、心からお礼申し上げます。**

昨年の6月からは「手話に関する施策の推進に関する法律」が施行され、国・県・市町において、手話に関する施策が総合的に推進されています。

また、民間事業者による合理的配慮の提供が義務化され、2年が経過としていますが、理解啓発が促進され、円滑な運営がなされるよう、私たち自身が意識をもって関わっていくことが求められています。

そのため、私たち障がい者が発信者となり、社会生活で困っていることや改善が必要なことを民間事業者に伝え、相互理解を深めていく必要があります。

また、当団体では、高齢化が進み新会員の獲得など組織の強化に向けた取り組みが急務であります。

今後とも会員の皆様と一丸となり、関係団体との連携も深めながら、組織の強化と共生社会の実現に向け、各種の事業や活動に取り組んでまいります。

本年も、会員の皆さまの、より二層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますと共に、皆さまのますますのご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

本年もどうぞよろしく

お願い申し上げます

一般社団法人

福井県身体障害者福祉連合会



会長 橋本 輝男
副会長 山本 高宣
副会長 坂部 直子
副会長 遊津 貞美子
理事 一同

第27回 日身連中部ブロック

身体障害者相談員研修会

11月5日(水)に日身連

中部ブロック身体障害者相談員研修会が、愛知県安城市のホテルグランドライアラ南名古屋にて開催され、中部ブロック管内の各県から約100名の相談員が参加されました。福井県からは、

県身体障害者相談員連絡協議会の役員中心に8名の方が参加しました。

研修会の前半は、「相談支援体制の充実強化と身体障害者相談員について」と題して、厚生労働省

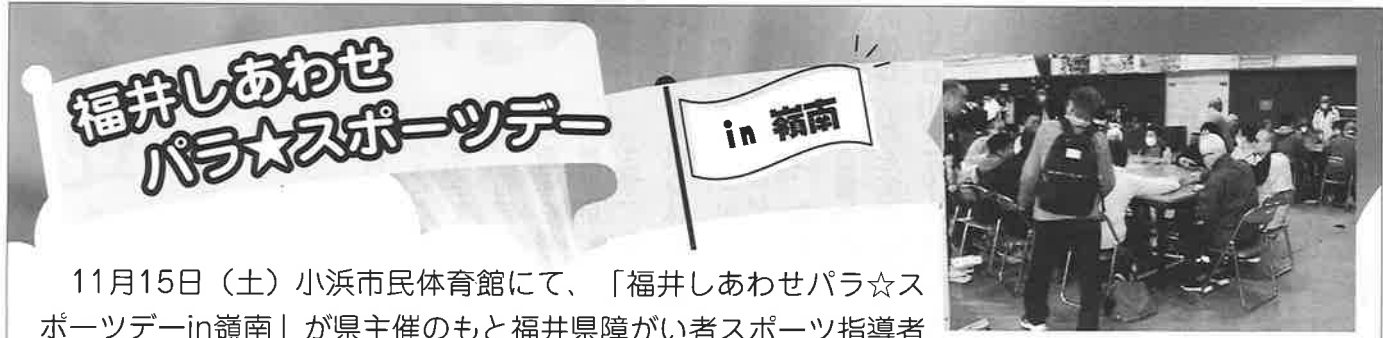
社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活・発達障害者支援室室長補佐の杉渕英俊氏のご講演と後半は「まああるく生きる」〜幸せのカタチ。〜と題して、瀬戸市手をつなぐ育成会会長の林ともみ氏のご講演がありました。



前半の講演では、障害者

総合支援法における相談支援事業の体系や現行の相談支援体制、地域に必要な相談支援の機能と事業の役割や相談支援の流れなど、相談員の役割等について確認しました。

後半の講演では、障がい児を育てる親としての体験から、社会参加への課題に対する行政への要望など社会への疑問に声を上げる大切さを痛感しました。



11月15日(土)小浜市民体育館にて、「福井しあわせパラ☆スポーツデーin嶺南」が県主催のもと福井県障がい者スポーツ指導者協議会、小浜市社会福祉協議会、働く婦人の家内小浜男女共同参画ネットワーク事務局、小浜市身体障害者福祉連合会が協力して開催されました。開会セレモニーの後、障がい者スポーツ運動会やスポーツ体験教室、ヨガ講座等が行われました。障がいのあるなしに関わらず、のべ500人が参加し、いろいろなスポーツを楽しみ、会場は盛り上がっていました。

障害者週間

街頭啓発活動と イエローライトアップ

12月3日(水)朝の通勤時間帯の7時半〜福井駅西口にて、12月3日〜9日の「障害者週間」に合わせて、街頭啓発活動を実施しました。広く県民に対して、障がいや障がい者に対する関心や理解を深めるとともに、障がい者の自立と社会参加の促進を目的とし、昨年に引き続き、県が中心となり、福井市、県障害者社会参加推進センターも参加し、啓発のためのチラシ、ティッシュ、ハートフル文化祭のチラシを配布しました。

なお、今年も昨年に引き続き、「障害者週間」に合わせて、5市3町においても県と連携して、街頭等で啓発活動が実施されました。また、障害者権利条約の国内の普及、障がい者の社会参加促進運動のシンボルマーク「イエローリボン」をモチーフとし、イエローライトアップが福井城址本丸石垣で行われるとともに、西山公園噴水や人道の港敦賀ムゼウムなど4市1町でも行われました。



第26回

福井県障がい者 ハートフル文化祭

開催
されました

「第26回福井県障がい者ハートフル文化祭」が12月6日(土)～7日(日)の2日間、ショッピングシティ・ベル「あじさいホール」にて開催されました。

この文化祭は、障がい者の芸術文化活動への参加を通して、障がい者本人の生きがいや自信を創出し、障がい者の社会参加を促進するとともに、障がい者に対する県民の理解や認識を深めることを目的に、県障害者社会参加推進センターが障害者週間（12月3日～9日）に併せて毎年開催しています。



今年は昨年に引き続き、作品展、ステージ発表、即売会が盛大に開催されました。

オープニングセレモニーでは、県議会議長宮本俊氏、県健康福祉部長宮下裕文氏、福井市福祉健康部次長清水淳之氏、県社会福祉協議会副会長伊藤靖朗氏、アルプラザベル支配人西口徹氏を来賓としてお迎えし、主催者・来賓者によるテープカットが行われました。

ステージ発表では、10組の出演があり楽しく美しいパフォーマンスで会場を盛り上げました。初めての参加者も加わり、合唱やダンス、太鼓演奏などを披露し観客を魅了しました。

また作品展では、見ごたえのある心温まる創作作品が個人・団体合わせて207点の出展があり、来場者は感動の声を口にしていました。

即売会では、県内の障害者施設、事業所が陶器、アクセサリ、パンやケーキを販売し、大変好評でした。

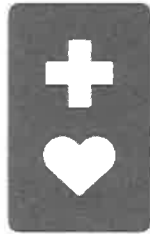
ハートフル文化祭作品 福井市役所・県庁展示

ハートフル文化祭終了後12月8日(月)～12日(金)、一部の作品につきまして、福井市役所1階の市民ホール、県庁1階の県庁ホールで展示されました。



障がいのある人もない人も幸せに暮らせる共生社会の実現に向け 配慮やご協力をお願いします!

ヘルプマーク を知っていますか?



義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。

マークを持っている方が困っていたら「何かお困りですか?」と声をかけたり、電車・バスなど公共交通機関内で席を譲ったり、災害発生時の声かけなど、思いやりのある行動をお願いします。
※県身障連事務局でも配布しています。

ハートフル専用パーキングの 適正利用にご協力を!

公共施設やショッピングセンターなどに県内共通の「ハートフル専用パーキング」を設置し、身体障がい者用駐車場の適正利用を進めています。

また、障がいのある方や高齢の方、小さなお子さんを連れた方などが優先的に利用できる「ハートフルパーキング」も設置しています。適正利用にご協力をお願いします。



合理的配慮の提供の 義務化



障がいのある人は、社会の中にあるバリアによって生活しづらい場面があります。

障害者差別解消法では、役所や事業者に対して、障がいのある人から、社会の中にあるバリアを取り除くため何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられたときに、負担が重すぎない範囲で対応することを求めています。令和6年4月から事業者による合理的配慮の提供が義務化されました。

点字ブロックの上に 物を置くのはやめましょう



点字ブロックは目の不自由な人が安心して歩けるよう誘導するために設置されています。点字ブロックの上に物が置かれていたり、自転車が停まっていると目の不自由な人がぶつかって怪我をすることがあり大変危険です。目の不自由な人にとって「点字ブロック」は目と同じです。自転車や物を置くことは絶対にやめましょう。

文芸コーナー

短歌

秋きぬと 目にはさやかに みえねども
風の音にぞ おどろかされる

大野市 竹内 紀子 視覚

短歌

十三夜 一楽章を 繰り返す
恋の予感の 月光ソナタ

大野市 西田 健二 視覚

川柳・短歌・俳句等、皆さまからの作品を募集しています。ふるってご応募ください!

第71回 日本身体障害者福祉大会 せんだい大会

第71回日本身体障害者福祉大会は宮城県仙台市で開催されます!

日程	令和8年 6月17日(水)~18日(木)	
内容	17日(水) 仙台サンプラザ ・日本身体障害者団体連合会 評議員会 ・意見交換会 ・懇親会	18日(木) 仙台サンプラザ ・アトラクション ・大会式典 ・講演会

会員の皆さまには、各地区の身障連役員をとおして2月頃に参加者を募らせていただきます。